

令和2年度 学校関係者評価書

学校名	北海道登別青嶺高等学校
-----	-------------

組織名	学校運営協議会		
評価者			
次原勝秀	川島芳治	斎藤正史	
藤江紀彦	田村志士	田村 薫	
田淵純勝	福井 誠	工藤保秋	
中島英治	伊藤真美		

1 本年度の重点目標

- (1) 基本的な学習姿勢を身に付け、目標を持って主体的に学力を積み上げる生徒
- (2) 自他を尊重し思いやりの心を持ち、義務と責任を重んじて的確に判断し行動できる生徒
- (3) 自己理解を深め、自らの個性と適性に基づいて進路目標を確立し、自己実現を目指す生徒

重点目標の適切さ
 ・概ね適切な目標であると言える。
 ・学校の運営方針となるため伝統的なものとして持続する必要があると考える。
 ・学校評価アンケートの結果からも適切な重点目標の下、教職員が一丸となり指導に当たっている成果が現れているものと思います。新年度からの新しい体制でのさらなる向上に期待します。

学校が行った自己評価の結果の内容が適切かどうか評価を行う。
 A(適切な評価である)
 B(ほぼ適切な評価である)
 C(やや不適切な評価である)
 D(不適切な評価である)

2 自己評価結果

大項目	中項目	評価項目・指標等	小項目	達成状況	改善の方策	自己評価の結果の内容の適切さ				今後の改善方策の内容の適切さ			
						A	B	C	D	A	B	C	D
学習指導	教育課程	生徒の実態に即した教育課程編成		C	今後の本校の在り方について、新学習指導要領を踏まえ、将来構想委員会・教育課程委員会を中心に単位制導入を踏まえて教育課程の見直しを進めている。	6	3	1	0	5	4	0	0
			基礎・基本を大切にしている指導	C		6	3	1	0	7	2	0	0
	学力向上	家庭学習の促進など学習習慣の定着を図る取組の促進		C	朝読書・朝学習の継続により、学習習慣の定着を図り、家庭学習の定着へ働きかけている。	5	4	1	0	5	4	0	0
			朝読書や朝学習など朝の時間の有効活用	A		8	2	0	0	7	2	0	0
	授業改善	授業規律の確立		A	概ね整然と授業が行われているが、生徒自身が主体的に学ぶ意識の向上が課題であり、興味・関心を持つ教材・授業展開の工夫を図る。	8	2	0	0	5	4	0	0
			言語活動の充実や問題解決的な学習	C		5	4	1	0	5	4	0	0
生徒指導	規範意識	規範意識が涵養される生徒指導の推進		B	携帯電話の預かりにより校内での子供たちのコミュニケーション力向上につながっている。次のステップとしては情報モラルの指導が必要である。	8	2	0	0	7	2	0	0
			スマートフォン等に頼らないコミュニケーションづくり	A		9	1	0	0	8	1	0	0
			活発な生徒会活動	B		7	3	0	0	7	2	0	0
自主的主体的活動	地域行事への参加やボランティア活動の推進		A	今年度は新型コロナウイルスの影響で様々な大会が中止となったが、日々の活動で生徒たちは生き生きと活動している。生徒数の割に部活動の数が多く、部活動の精選に課題がある。現状を十分に把握し、改善を図る。	6	4	0	0	6	3	0	0	
		部活動の充実・活性化	B		5	4	1	0	6	2	1	0	
		いじめ防止に関する適切な啓発及び対策	B		5	4	1	0	6	2	1	0	
進路指導	進路実現	上位層の学力伸長に係る取組の推進		B	講演や週末課題の添削等により継続指導を行う。また、授業を中心とした学習環境の向上を図る。	7	3	0	0	4	3	1	0
			キャリア教育の推進と進路情報提供	D		2	5	2	1	5	2	1	0
			生徒との進路にかかる個別相談の充実	A		8	2	0	0	5	2	1	0
健康安全指導	心身の健康	生徒全員の個別面談の実施と教育相談活動の充実		D	系統的進路指導の推進	2	6	1	1	5	2	1	0
			スクールカウンセラーの活用による教育相談機能の強化・充実	A		9	1	0	0	7	1	0	0
			特別支援教育への理解の促進	C		5	4	1	0	4	4	0	0
評価者の意見等	進路実現	保護者に対する十分な進路情報の提供		A	「ハイパ-Q-U」の検査結果を分析し、教育相談へと結びつけるとともに、引き続きスクールカウンセラーの活用を図る。	8	2	0	0	4	4	0	0
			生徒との進路にかかる個別相談の充実	B		8	2	0	0	4	4	0	0
			系統的進路指導の推進	D		8	2	0	0	6	2	0	0
健康安全指導	美化活動	校舎内外の清掃・環境整備		B	生徒への美化活動の意識付けを図る。	8	2	0	0	4	4	0	0
			防災	A		8	2	0	0	6	2	0	0
			生徒一人一人の心身の健康はなによりですが、常に授業中やクラス全体の雰囲気や声かけの重要性も重要である。継続してハイパ-Q-Uを実施して下さい。										
評価者の意見等	地域連携	PTA便り・学校通信・HP・ラインスクールなど発信の強化		B	今年度市内の中学校を訪問したことで中学校との距離を大きく近づけることができた。また、部活動の交流も図ることができ、次年度も継続していきたい。	8	1	1	0	6	2	0	0
			地元中学校との情報交換、部活動などの交流	C		6	3	1	0	5	3	0	0
			学校行事への参画の推進などPTA活動の活性化	D		4	4	1	1	5	2	1	0
組織運営	教職員の連携強化	教職員の学校経営参画意識を持った主体的取組の前進		D	前年踏襲ではなく、失敗を恐れず失敗から学ぶ気持ちで新たなことへチャレンジするよう働きかけた。その結果、多くの場面で変化・成果が現れており、よりよい仕掛けを図る。	4	4	1	1	4	2	2	0
			教職員同士の意思の疎通と組織的運営	C		5	3	1	1	4	2	2	0
			的確な反省引き継ぎなど事業・行事実施後の成果と課題の把握	D		4	4	1	1	4	2	2	0
評価者の意見等	資質向上	校外での研修への参加と積極的な教科内研修の実施		C	希望があった研修はすべて受講できた。特に異校種連携として、中学校の公開授業を開講授業すべてを研修した。研修で得た情報を全教師で共有し効果的な研修活用を図る。	6	3	1	0	4	2	2	0
			教職員と保護者との連携	C		4	5	1	0	4	2	2	0
			授業観察や助言による教職員の資質向上	C		5	4	1	0	4	2	2	0
評価者の意見等	新型コロナウイルス感染症対策	生徒に対し適切な指導		A	養護教諭を中心に換気の仕方や密を回避する行動の重要性が保健だよりを通して、生徒に周知している。次年度も新型コロナウイルスの感染状況をみながら適切に指導していく。	10	0	0	0	8	0	0	0
			消毒・換気作業などの対策	A		10	0	0	0	8	0	0	0
			職員間での情報共有	A		10	0	0	0	8	0	0	0
評価者の意見等	資質向上	教職員と保護者の意見交換ができたら良いと思う。／コロナが落ち着きましたら外部での研修の充実をお願いします。		C	希望があった研修はすべて受講できた。特に異校種連携として、中学校の公開授業を開講授業すべてを研修した。研修で得た情報を全教師で共有し効果的な研修活用を図る。	6	3	1	0	4	2	2	0
			教職員と保護者との連携	C		4	5	1	0	4	2	2	0
			授業観察や助言による教職員の資質向上	C		5	4	1	0	4	2	2	0
評価者の意見等	新型コロナウイルス感染症対策	世界的規模の病疫であることは承知のとおり。学校内だけの指導のほか、家庭内も含めた日常生活に反映させる対策が必要。／今までにない日々の感染防止・予防の指導にご苦労されていると思います。／大変ではあります。生徒が安心して学校生活が送れるように感染症対策を引き続きして下さい。		A	養護教諭を中心に換気の仕方や密を回避する行動の重要性が保健だよりを通して、生徒に周知している。次年度も新型コロナウイルスの感染状況をみながら適切に指導していく。	10	0	0	0	8	0	0	0
			消毒・換気作業などの対策	A		10	0	0	0	8	0	0	0
			職員間での情報共有	A		10	0	0	0	8	0	0	0
評価者の意見等	資質向上	教職員と保護者の意見交換ができたら良いと思う。／コロナが落ち着きましたら外部での研修の充実をお願いします。		C	希望があった研修はすべて受講できた。特に異校種連携として、中学校の公開授業を開講授業すべてを研修した。研修で得た情報を全教師で共有し効果的な研修活用を図る。	6	3	1	0	4	2	2	0
			教職員と保護者との連携	C		4	5	1	0	4	2	2	0
			授業観察や助言による教職員の資質向上	C		5	4	1	0	4	2	2	0
評価者の意見等	新型コロナウイルス感染症対策	世界的規模の病疫であることは承知のとおり。学校内だけの指導のほか、家庭内も含めた日常生活に反映させる対策が必要。／今までにない日々の感染防止・予防の指導にご苦労されていると思います。／大変ではあります。生徒が安心して学校生活が送れるように感染症対策を引き続きして下さい。		A	養護教諭を中心に換気の仕方や密を回避する行動の重要性が保健だよりを通して、生徒に周知している。次年度も新型コロナウイルスの感染状況をみながら適切に指導していく。	10	0	0	0	8	0	0	0
			消毒・換気作業などの対策	A		10	0	0	0	8	0	0	0
			職員間での情報共有	A		10	0	0	0	8	0	0	0
評価者の意見等	資質向上	教職員と保護者の意見交換ができたら良いと思う。／コロナが落ち着きましたら外部での研修の充実をお願いします。		C	希望があった研修はすべて受講できた。特に異校種連携として、中学校の公開授業を開講授業すべてを研修した。研修で得た情報を全教師で共有し効果的な研修活用を図る。	6	3	1	0	4	2	2	0
			教職員と保護者との連携	C		4	5	1	0	4	2	2	0
			授業観察や助言による教職員の資質向上	C		5	4	1	0	4	2	2	0